



ぴっぴだより

No.5. 2021. 7. 21

事務の城川記代江です。最近ぴっぴの子ども達も「きよえさん！」と呼んでくれる子が増えて嬉しい限りです。今年度は子ども達、保護者の皆さんとももっとお近づきになりたいと思い、ぴっぴにいる時は子ども達とお喋りし、事務に関わるやり取りも保護者の皆さんと直接できるよう努めておりますので、是非お気軽に声をかけてくださいね。

ぴっぴを卒園した三男は中学2年、長男二男は既に成人して家を離れていますので、ぴっぴの子ども達は孫のように可愛い存在です。ライフワークでも小さなお子さんとお母さんに関わることが多く、我が家の育児反省録を笑い話でお話しする機会が沢山あってもネタに困らない程、振り返れば私の子育てはドタバタ喜劇のような日々でした（喜劇は今も継続中〜）。されど息子たちはそれぞれの個性を発揮し、何だか逞しく成長しています。親が頼りないと子どもはしっかりするのかもしれませんが。そんな20数年の子ども達との日々から私なりに学んだ事を、ことわざにちょっぴりアレンジを加えてお伝えしたいと思います。

「(信じて)待てば海路の日和あり」

三男宗悟がぴっぴでお世話になった4年間で、私は親が子どもを信じて見守る大切さを学びました。手も口も出さずに見守るって本当に修行です！大人の時間軸ではなかなかの苦勞を伴いますが、森に入ると自然にゆったりとした感覚と共に肩の力が抜け、この子を信じて待つてみようという勇気が湧いてきたのを思い出します。手も口も出しまくっていた長男二男の幼少期は色々な事を勢いで乗り越えてきた感があり、信じて待てていただろうか？先の事ばかりが気になっていたなあと反省を込めて記憶をたどる事も…

「かわいい子には(決断と)旅をさせよ」

私は息子たちに「自分のことは自分で決めよう」と伝えています。待てない時の私は「これはこうする？」「こうしようか！」と決断オーラ全開に伝えていたような…。小さい決断は曇り空に傘を持つか否かから、大きい決断は…主人の海外赴任が決まった時、息子たち全員にアメリカへ同行するか日本に留まるかの判断を託しました。長男は高2、日本の大学に行きたいと残留、小2の三男はママと一緒にいいからと同行を即決。二男は中3、悩みに悩んで決断に10か月。日本の高校も選択肢の一つとして受験しながらも最終的には同行を決め、アメリカの高校へ入学しました。三男以上に二男は苦勞の連続でしたが、諦めることなく最終的には自分の居場所をしっかりと作り、二人とも無事卒業することができました。親の意向のみで同行させていたら、二男は途中で学校をやめていたかもしれないと思うと、自分で決断してもらって本当によかったと思います。因みにその間子ども達に対して私が出来る事と言ったら、丁寧に食事を作る事と、全身のマッサージのみ。緊張や不安、疲勞でいっぱいの方はカチコチで、小さい頃

から三兄弟寝る前に足を投げ出し「揉んで～」とせがまれていたせいか、思春期を過ぎても息子たちの体に触れる役得は健在！日本で残りの高校生活を一人で乗り切った長男は、家事も一人でこなし料理もお手のものに。クックパッド様様。やっぱりかわいい子には旅をさせよ！

「遠くの親戚より近くの(親愛なる)他人」

私にはいざという時に助け合える大切な友人がいるのも、子ども達を信じて見守っていただける源になっています。決して多くはありませんが、そんな友人達が存在が私の頼りない育児を支え、大変な時は助けてもらい、大変そうだなと気づいた時にはサポートする関係が心地よく、子ども達の成長を共に喜び合える事に感謝しています。大人同士もじっくりまざりあえる子どもの幼少期が、“お互い様”友達を作る絶好のチャンスです！

皆さんの育児も心から応援しています。大笑いの育児反省録、いつでもお話ししますのでお気軽に～。

《お知らせ》

新しいどんぐりさんのご家族を迎えての一学期も面白い日々でした。ぴっぴの家族になり、どんぐりさんのご家族はどんな変化がありましたか。大人にとっては、あっという間の4ヵ月弱でしたが、子どもたちはたくさんの心動く毎日だったことでしょう。エピソードを振り返りながら、子どもたち一人一人の4ヵ月の育ちを感じています。一生懸命考えている2歳児の姿、大きい人たちに憧れ学んでいる小さい人たちの姿、友だちから学んでいる姿、周りの人を気遣う姿、自分に折り合いをつける姿、笑い転げてしまうような出来事…一つ一つが宝ものですね。

風越学園の校長先生が「ぴっぴを卒園した子どもたちは他の子どもたちとはちょっと学びの様子が違う。探究が深い」と言われたこととお聞きし、また他からも「ぴっぴの子どもたちの集中力、まとめる力、新しいことを始める力」をお聞きし、嬉しい気持ちになったのと同時に、先を心配するのではなく、子どもたちの「今」を大切にしようと改めて感じています。

一学期を共に歩んで下さって、ありがとうございました。田畑作業のお力添えもありがとうございます。

長いお休みに入りますが心と身体を充分休める時、ご家族で楽しめる時になりますように。また二学期の歩みを元気に始められますように。

8月24日(火)を楽しみにお待ちしておりますね。

：眞弓

・森作り 22日(日)9時～

＊ご協力をよろしくお願いいたします。

・二学期始業日 24日(火)

＊ぴっぴだよりお知らせ版配布

木 森のみちくさ おいしい お話

8月

夏の1日。森や庭周辺の野草を摘んで、みんなで野草カレーを

作ってみてはいかがでしょう。もりもりと繁っているクワの葉、

夜に花開くツキミソウの葉、そしておなじみ、ヨモギを摘んで、さっとゆで

トントンきざんで、焚き火にのせたフライパンでジュッといためれば、おいしくて

交力能たっぶり、楽しい野草カレーのできあがり。おともにはギボウシのつぼみ

のおつけものと、ヒメジオン、カタバミの野原サラダをそえれば、ほら素敵な

カタバミ

火田や田舎、みらばたでもよくみかける黄色い花とハート型の葉

葉には酸味があり、茹でたりしてサラダにするとおいしい

プレートのできあがりです！大きな

葉、はにのせれば洗い物も

ラクちゃん！これがあの葉っぱから？

とワクワクのおいしさ

ですよ！

：菜々庵

シュウ酸が含まれているので少量がおすすめ

ギボウシの花の甘酢漬け

うす紫の花のつぼみをお酢に漬けて、濃いピンクに。夏の疲れを癒すはレイホメに。

野原そのまみサラダ

ヒメジオンとカタバミのオイルと塩梅えサラダ

人参パ
& カタバミ

カタバミ

花も食べられる

野草のグリーンカレー

＜ペーストのつくり方＞

クワの葉、ツキミソウ、ヨモギ等の新芽を摘んでゆで、フードプロセッサーなどでペースト状に（刻んでもOK！）
オリーブオイル、にんにく、しょうがでペーストをいため、クミンなど香辛料をいれる。ゆで大豆やきのこ類をいれると

クワの葉

ダイエット、高血圧、調整、GABAも含みリラックス効果も

新芽はくせがなく、みそ汁にいれたい。

お茶にも。

食バジにえあ！カレー粉やケチャップ等とあわせて

ツキミソウ

その名の通り夜に香り高い月のような花を咲かせます。新芽の部分かくせがなく、少し米粥もあっておいしいです。

ヨモギ

夏は春より葉が固くなっているのだからよくやわらかい部分を摘んで



なにはおぼへ

あ、というまに一学期も きょうで さいご。 あしたから夏休みですね。
田畑の作物も、意図しては植えていない草たちの成長もぐん！
と勢いを増しています。草取りをしたいなあとは思っているのですが、
7/19 ~ 8/6 は夏の土用に入り、その期間中は極力土に角触れない
ほうがよいとされているそうです。土の中が不安定になり、体力をいつも
以上に消耗するとか...。そして、夏の土用が系終わる 8/7 からは、
そろそろ 稲の穂も出てるころ。田んぼには入らないほうがよい
時期になってきます。

あとは 秋の収穫を待ただけ...!? かかしづくりと...
田んぼに 関わることでできる時間、で、案外少ないような気分に
なっています。今、図書館で借りてる 田んぼの絵本に書いてあった
文です ⇒ 生まれて初めて田植えをした子どもたちが植えた
稲でも、ちゃんと育っていくのはなぜでしょうか。子どもに限らず
お百姓の田植えも、稲の苗を田んぼに連れて行って、「こゝだよ」と
言って、座らせるようなものです。あとは稲が自身のかで、田んぼや天地
自然の力を受け取めて育っていきます。たしかにお百姓は、田まわりを
して、水がたまっているかどうかたしかめたり、草取りなどの手入れを
しますが、人間の力はあずかなものです。「お百姓は見守って
いるようなものかな」と言われると、そうだなと思います。とありました。

去年、草もたくさん育っていましたが、そんな中でもたくましく
育ったお米を先月まで ひら、ひらんちで 食べることができました
(頂いたお米や 購入したお米も 食べながら)。

稲ってすごいな...

去年より少し手をかけられた草取り、刈量が増えるといふという
期待という谷欠は少し横に置いて...

草取り、草刈り、ごちそうありがとうございました！ はるこ